

歳出予算事業概要書

款	08	土木費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	3003000000					
項	05	住宅費							所属課名	建築課					
目	02	住宅建設費	0	0	34,620	34,140	0	0	内線番号						
大	017	市営白浜住宅建替事業							実施部			実施計画計上額			
中	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	章						
小	00			15,183	0	18,500	0	457	節						
細	0								細節						
1. 事業の概要と必要性						節		本年度の財源内訳							
事業概要 市営白浜住宅は昭和35年、昭和45年～46年度に建設したもので、老朽化も著しいので、平成18年度～20年度の3カ年において建替を実施する。						区分		金額		財源 款 項 目 節 細節			金額		
事業効果 建替を実施し、入居者に良好な居住環境の住宅の提供を図り、全体の住宅環境の向上を誘導していく。高齢者等が安心して生活できるバリアフリー住戸を建設し、世代やハンデキャップを越えて住民が共生できる住宅団地を創造する。						2	給料	414	国庫	15	02	05	04	009	15,183
						9	旅費	92							
						11	需用費	753	地方	22	01	05	04	002	18,500
						12	役務費	30							
						13	委託料	14,830							
						15	工事請負費	18,000							
						19	負担金補助及び交付	21							
						27	公課費								
2. 根拠法令 公営住宅法															
3. 用地の状況															
4. 基本計画との関連															
5. 本年度の計画効果															
事業計画 平成18、19年度を1期、19、20年度を2期としそれぞれ16戸ずつ合計32戸建設予定。18年度は地質調査及び設計業務及び旧住宅の解体除去工事を実施する。															
計画効果 新市まちづくり計画及び地域住宅計画に基づき、中長期に亘る住宅供給を行う。交付金・起債を活用し、標準設計等を行い総合的なコスト縮減を図り、良好な住環境の整備を実施する。															
6. 財源の説明															
財源の説明 地域住宅交付金 (補助対象事業費)(交付金率) 33,740千円 × 45% = 15,183千円 公営住宅建設事業債 (事業費) (交付金) (充当率) 33,740千円 - 15,183千円 × 100% = 18,500千円 事務事業評価の反映状況・・・実施 「本事業の実施を支持し、当該住宅は、本市の市営住宅の中で建築年次も一番古く、老朽化も著しいことから実施が適当である。」															
目的別 性質別															